

調製済み試験管培地シリーズ

Microbial Inspection Products for Food and Environment



特長

- 公定法や食品衛生検査指針に掲載されている大腸菌・大腸菌群の液体培地を中心に、製品ラインナップを揃えております。
- ガス産生の弱い細菌や損傷菌などのガス産生も明瞭に判断できるダーラム管を採用しており、面倒な培地の調製や滅菌作業が不要です。

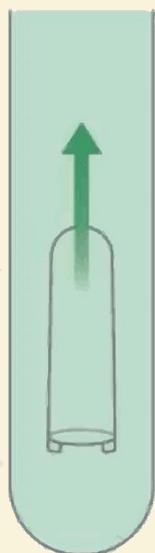
Point 1

少量のガスで浮上する ダーラム管

一般的なガラス製ダーラム管(比重2.5)に比べ、PSダーラム管はポリスチレン製で比重1.06と、**ガラス製の半分以下!**

ガラスに比べ
重さは
半分以下!

軽いので、
少量のガスで
浮き上がり、
判定が容易!

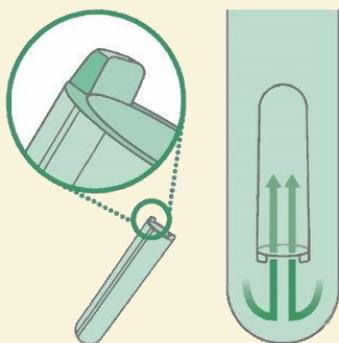


Point 2

ガスが溜まりやすい 特殊な形状

PSダーラム管の切り口には凹凸が加えられており、一般的な形状のダーラム管よりも発生したガスを捕集しやすい構造となっています。そのため、少量のガスを捉えることで**陽性時の判定時間が短縮**されます。

ガスが入りやすいよう
設計された突起!

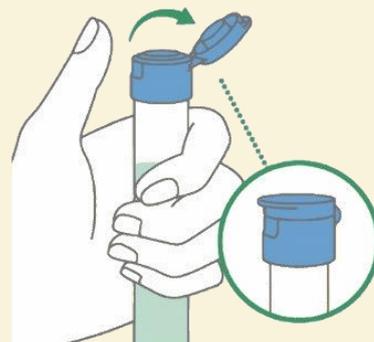


Point 3

蓋は片手で開け閉め できるワンタッチタイプ

片手で簡単に開け閉めができるため、非常に便利です。すばやく蓋の開閉ができることで、**検査作業の時間短縮**につながります。

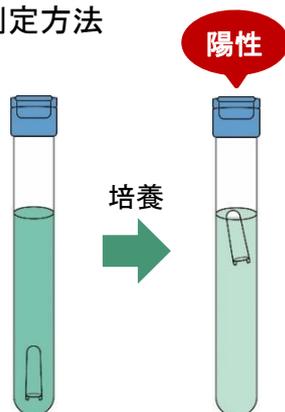
開閉が片手で便利!



使用方法(一例)

培地	検査対象	使用方法	判定
EC培地	大腸菌 検体:食肉製品 冷凍食品 生食かき 等	大腸菌群 希釈検体 1mLを接種し、35℃で 48時間培養します。	ダーラム管に気泡(ガスの 産生)が認められれば 陽性
BGLB培地	大腸菌群 検体:乳製品 食肉製品 魚肉練り製品 等		
BTB加LB培地	大腸菌群 検体:清涼飲料水		気泡(ガスの産生)と培地の 黄変(乳糖発酵)が認められ れば 陽性

■ 判定方法



■ 使用前に下記を確認してください

1. 試験管中のダーラム管が浮上していない
2. ダーラム管中に気泡が含まれていない
3. 培地の色調が変化していない

材料およびサイズ

試験管	:ポリスチレン	φ 16.0 × 153 mm
		φ 18.0 × 166 mm (2倍濃度)
ダーラム管	:ポリスチレン	φ 7.4 × 31 mm
キャップ	:ポリプロピレン	

製品リスト

製品名	包装	製造後 使用期限	保管温度	製品番号
ダーラム管入り試験管培地				
EC培地	10 mL × 200本	6ヶ月	10℃～30℃	49957-01
EC培地(2倍濃度)	10 mL × 200本	6ヶ月	10℃～30℃	49957-02
BGLB培地	10 mL × 200本	6ヶ月	10℃～30℃	49957-03
BGLB培地(2倍濃度)	10 mL × 200本	6ヶ月	10℃～30℃	49957-04
BTB加LB培地	10 mL × 200本	6ヶ月	10℃～30℃	49957-05
BTB加LB培地(2倍濃度)	10 mL × 200本	6ヶ月	10℃～30℃	49957-06
各種試験管培地 (ダーラム管無し)				
mMRS培地(乳酸菌用)	10 mL × 200本	6ヶ月	10℃～30℃	49957-07
RDサルモネラ培地	10 mL × 200本	6ヶ月	4℃～12℃	49957-08
RDサルモネラ培地(2倍濃度)	10 mL × 200本	6ヶ月	4℃～12℃	49957-09
その他				
BPW緩衝液(225mL)	225 mL × 30 包	1年	10℃～30℃	49957-00

※ 個別の資料を用意しておりますので、ご希望の方は弊社営業担当者まで連絡頂きますようお願い致します。

- 本記載の製品は、試薬(試験、研究用として用いる化学薬品)としての用途にご利用ください。
- 本記載の製品情報は予告なく変更する場合があります。最新情報は、弊社ホームページ「Cica-Web」をご確認ください。

 **関東化学株式会社**
試薬事業本部

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号
TEL : 03-6214-1090
HP : <https://www.kanto.co.jp>